

宮城県石巻商業高等学校 [全日制課程 (総合ビジネス科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県石巻商業高等学校は、校是を「独立自尊」、校訓を「誠実、勤勉、協同、友愛、自律、創造」とし、商業の専門高校として商業に関する知識や技術を修得させ、新たな時代の地域や社会に貢献できる人材を育成します。また、実践的・体験的な学習活動を通して地域社会と積極的に関わりを持つなど、地域から期待される学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

○商業教育をとおして、人との関わりを大切にできるコミュニケーション力を育成します。
○社会のルールやマナーを守ることの大切さを理解させ、倫理観や道徳心を醸成します。
○社会における諸課題を理解するとともに自身に関わる課題を主体的に解決する力を育成します。

<コミュニケーション力> 人間性、相手を敬う心、思いやり、誠実な対応、協働の精神
<公共心> 社会性、遵法のこころ、社会的慣習の尊重、命の尊さ
<課題解決力> 自主性、主体的な取組、創意工夫、実行し改善する力、継続する力

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

○商業に関する基礎的な知識や技術の確実な修得及びより専門的な学びをとおして上級の資格取得を実現します。
→ 基礎・基本となる普通教科の知識の定着をもとに、商業の学びの基礎となるビジネスに係る知識や技術を確実に身に付けさせ、より専門的な学びに繋げ上級の資格取得を目指します。
○商業の学びをとおして勤労観や職業観を涵養するとともに社会の変化に対応できる人材育成を目指したキャリア教育を推進します。
→ 実習等の実践的・体験的な学習を積極的に取り入れ、主体的な学びの中で、将来、スペシャリストとして社会に貢献できる人材育成を目指します。
○生徒の進路希望や興味・関心等を踏まえ、多様な選択科目群や専門性を高めるための選択科目群を設定します。
→ 確実な資格取得や進路実現のために多様な選択科目を設定するとともに、習熟度別やチームティーチングなどの授業形態を取り入れながら社会の要請に応えられる教育課程の編成に努めます。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

○商業の専門性を身に付け、自律した生活を営み、社会貢献を志す生徒
○商業の専門性を生かした資格取得のために、学習活動に真面目に取り組む生徒
○学習と部活動の両立に励み、文武両道を実践し、高い志をもって学校生活を送ることができる生徒
○本校の一員として自己の責任を果たすとともに、他者の立場を考慮し、円滑な人間関係を築きあげることができる生徒

学校名	宮城県石巻商業高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員	160人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	
	第2志望とすることができる学科・コース	なし	
	共通選抜		
	募集人数	112人（募集定員の 70 %）	
	学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
	特色選抜		
	募集人数	48人（募集定員の 30 %）	
	配点	1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	合計 640点
		2 学力検査 250点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計 525点
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	